



～ 地震大国日本の“免制震技術”を世界へ～

**上海万博に『起震車』が登場！
初日、273名様が大地震と免震の揺れの違いを体験**

スタートCAM株式会社(本社:東京都江戸川区、代表取締役社長:関戸博高)は、2010年8月9日(月)～15日(日)の7日間、日本の“免制震技術”を世界へ紹介するために、「中国2010上海万国博覧会」の日本産業館へ、大地震と免震の揺れを両方体験できる『起震車』を出展しております。

「スタートウィーク」初日の8月9日(月)、会場となる日本産業館のJALステージ前には35度を越す炎天下にもかかわらず、開始時間の30分前から、「起震車」の体験希望者が列をなしました。大地震と免震の揺れの違いが体験できるプログラムは、1日4回。合計273名様に、日本の免震技術を体験していただきました。ご乗車された方からは、「日本は地震が多くて怖いと思っていたけど、こういう技術もあるんだ」、「免震だと揺れがずいぶん違うね」という声をいただき、中には、免震の仕組みについて熱心に説明を求める方もいらっしゃいました。また、上海現地の新聞やマスコミからも取材依頼があり、地震対策への感心の高さがうかがえました。

スタートCAMは今後も人・街・大切な資産を守るため、独自の技術で「安心・安全」な免震建築の普及に取り組み、さらなる免震技術の向上とともに普及活動へも取り組んでまいります。そして、いつの日か、当社独自の技術を使った免震建物が、中国にできることを願っております。



開始前。「起震車」の前には既に大行列が



乗車待ちの間、免震技術を映像で説明



行き交う人々も「起震車」に興味津々

< 本件に関するお問い合わせ先 >

スタートコーポレーション株式会社 広報部:工藤明子
TEL:03-6202-0380(直) 携帯:090-1547-3208